

厚生労働大臣  
加藤 勝信 様

(公社) 大分県人権・部落差別解消教育研究協議会  
しきかく学習カラーメイト

## 少数色覚(色覚異常)者を含む公正な採用選考システムについて

貴職におかれましてはますますご健勝のことと拝察いたします。

大分県人権・部落差別解消教育研究協議会と(大分県内に中心地を置く教員や元教員等の集まりである)しきかく学習カラーメイトでは、2017(平成29)年以降、全国人権教育研究協議会から貴省へ公正な採用選考に関する要請に合わせて、毎年、少数色覚者を巡る人権問題の解決のための要望・提言を行ってまいりました。

**少数色覚** ヒトの色覚の違いを、日本遺伝学会等は「異常・正常」ととらえるべきではないとして「色覚多様性」という表現を提唱し、その遺伝法則の名称も、「劣性・優性(遺伝)」を「潜性・顕性」と教科書記述も改められたところですが、わたしたちは、色覚の違いは、単なるその存在する割合の違いだととらえ「少数色覚(者)・多数色覚(者)」という表現を使用しています。

1990年代、少数色覚者の採用制限は、社会的問題として取り上げられるまでに拡大の一途をたどりましました。それは「色覚異常は、色を扱う職業に就かせてはいけない」という日本の中で明治時代より長年培われた極端な誤った認識に基づくものと、「色覚異常を治療で治す」という高額な「治療」費を求めるえせ医療行為等の蔓延によるものでした。それらの法的規制が全く行われていなかったためです。

2000年12月「大分県同和教育研究協議会、日本色覚差別撤廃の会大分(いずれも当時)」が貴省に要請した文書では、大分県内のある工業高校に送付された求人票について次のような数値を報告しています。

1998年度	全 630 求人票中	色覚制限の記載があるもの	176	18.4%
1999年度	同 360	〃	65	18.1%
2000年度	同 421	〃	70	16.7%

そうした中、貴省(当時坂口力厚生労働大臣)が2001年「雇入時健康診断の必須項目から色覚検査を廃止」の決定をしたことは全国に300万人いるといわれる少数色覚者にとって、この上ない朗報でした。

また、貴省が毎年作成している「雇用主の皆さまへ 公正な採用選考をめざして」には、その廃止の趣旨と「求人票等では『色覚異常不可』だけの記述は不十分で、色を扱う仕事の詳細を記述すること」「採用選考時において、色覚検査を含む「健康診断」を行うことについては、職務内容との関連でその必要性を慎重に検討し、就職差別につながらないように注意すること」と掲載されていることも、大変意義があることと深く感謝しているところです。

しかしながら、少数色覚者を「色覚に異常がある者」ととらえ、就職選考時に排除しようとする差別選考はいまだなくなっておりません。

大分県教委の調査では、色覚検査実施企業の業種割合を次のように分析しています。

2020年度	全 45 件の業種割合	電気関連	26(件)	化学関連	5	鉄道	11	その他	3
2021年度	同 31 件の業種割合	〃	13	〃	14	〃	3	〃	1

残念ながらこれらの事業所が、色を扱う仕事の詳細記述や、就職差別につながらないように注意するという人権尊重の観点から検査の必要性がどれくらい検討されたのかはわかりません。わかることは、志願者の身体的特徴の中で最も多く問われているのは、毎年「色覚」であることです。

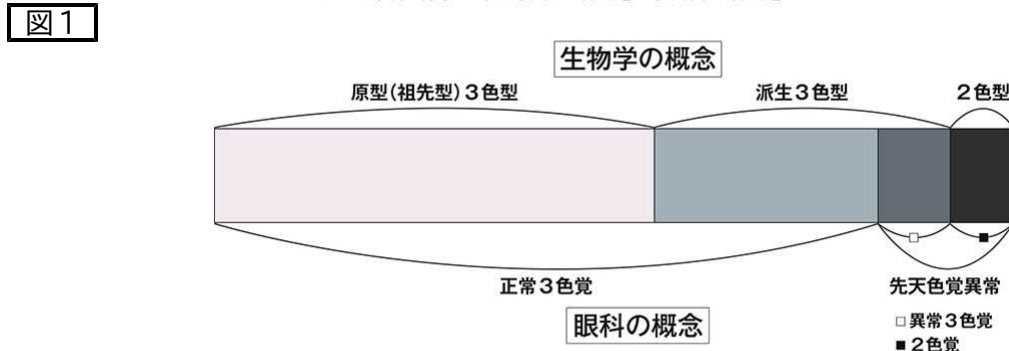
そういう状況の中、以下の提言・要望をいたします。

# 記

## 1 石原式検査表による職業適性判断をすべきではない旨を「公正な採用選考をめざして」等に掲載されたい

近年、色覚多様性の研究は著しく進み、100年前に作成された「石原式検査表」では明確にできなかった点が次々に明らかになっています。

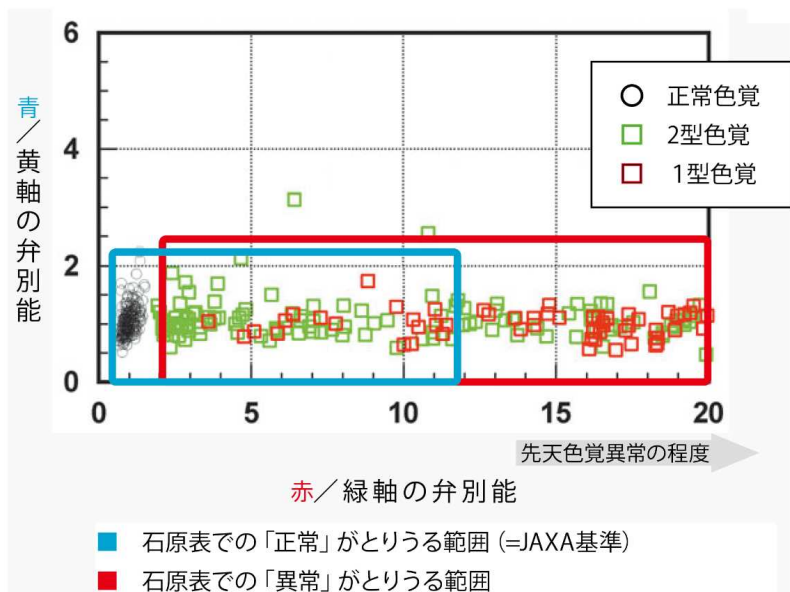
ヒトの色覚多様性の「生物学の概念」と「眼科の概念」



集英社 学芸の森 いろいろな人のいる色 色覚多様性をめぐって 準備の章【前編】ヒトの色覚多様性について知っておくべきこと⑥ ～原型3色型と派生3色型～ 川端裕人 <http://gakugei.shueisha.co.jp/mori/serial/iroiro/006.html> より

「公正な採用選考をめざして」にも色覚多様性という語を採り入れていただいています。上記 **図1** は、ヒトの色覚多様性の概念図です。ヒトの多くは3つの錐体を有する色覚（3色覚）ですが、生物学上はさらに「原型」と「派生」に分けられます。「派生3色型(3色覚)」は原型と色の感じ方が異なるものの従来の色覚検査では検出できません。したがって眼科では、派生3色型も「正常」と診断されます。派生の中には眼科検査では「異常」と診断される人もいます。石原式検査表は非常に鋭敏なためこの「異常3色覚」も抜き出すことが多くあり、ここで線引きをしますが、生物学の概念とは異なるのです。

**図2**



【J. L. Barbur and M. Rodriguez-Carmona 2017 British Medical Bulletin】を基に川端裕人作成  
WedgeONLINE 2022.8.24.日本が抱える色覚の課題 宇宙飛行士にも「多様性」の確保を  
川端裕人 <https://wedge.ismedia.jp/articles/-/26962?page=2> より

**図2** は、英国の新検査 CAD の性能を評価するために、700人以上の被験者の色覚を測定した結果を示しています。個々のドットが被験者個々人のデータです。横軸が赤一緑の弁別能力に関わるもので、左側が「正常」に近く、右に行けば行くほど先天性色覚異常の程度が強くなることを表しています。○の正常色覚はゼロに近い位置に多く重なっているのに対し、□の色覚は広範囲に広がっていることがわかります。青四角で囲まれた部分が石原式検査表で「正常」がとりうる範囲で、赤四角が石原式検査表で「異常」がとりうる範囲です。赤四角と青四角が重なる部分の人は、異常・正常いずれの診断であっても、現代の色判別能力測定を正確に診断できていないこととなります。100年前の検査法では、現代のニーズに応えられず、石原式検査表で職業適性をするのはとても危険だということが明らかになり、このような新たな検査機器が作成されているのです。

## 2 志願者に適性検査の内容がわかるよう求人票等に所要の改定をされたい

表1の2002・2003年の適性検査は2001年の規則改正後に急激に増加したことを確認しています(表にはありませんが2004年は5割を超えていました)。表にある「色覚に関する制限」の数値に該当しない色覚検査が今も続いていると思わざるを得ない状況があります。

### 表

表1 大分県A工業高校求人票における「色覚」に関する制限等一覧

項目	年度	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年
色覚に関する制限		18.4%	18.1%	16.6%	労働安全衛生規則改正	9.3%	13.3%
身体的条件による制限		27.9%	未調査			未調査	
適性検査実施割合		未調査				36.9%	45.1%

表2 表1のうち、2003年度調査の適性検査等実施の割合

	数	割合	
総求人票数(2003.9.17.現在)	293	100%	
適性検査実施	132	45.05%	
色覚に関する記述・制限	39	13.31%	
	何らかの検査実施	32	82.05%
	適性検査実施	15	38.46%
	健康診断実施	17	43.59%
	適性検査および健康診断の両方実施	12	30.77%

知っていますか? 色覚問題と人権一問一答(尾家宏昭・伊藤善規著)より p.61

これを防ぐために、少数色覚生徒の進路指導では、色覚検査の有無を個別に確認する必要がありますが、さまざまな難しさもあり、現在ほとんど行われていません。

私たちが作成したYoutube「少数色覚児童生徒の進路指導はどう進めればよいか」をご覧ください。  
上記タイトルで検索、または <https://www.youtube.com/watch?v=ErlUIJTn1Q8&t=1308s>

- (1) 「公正な採用選考をめざして」に「(例)医学的検査結果だけで職業適性を判断してはいけない。適性判断が必要であれば、実際の職務に必要な色判別の適性検査を行うこと」等の説明を加えていただきたい。
- (2) 現在、「適性検査」を行う場合、求人票の「適性検査の文字」をマルで囲むことになっていますが、どのような検査を行うのか、その内容を明記するよう指導されたい。

3 ご承知のように、鉄道については動力車操縦者運転免許に関する省令により「色覚正常」が求められ、その判断は石原式検査表の判定に従うようになっています。そのため前述の大分における色覚検査実施業種には鉄道関係が必ず上がってきます。また図2では、JAXA 宇宙航空研究開発機構が、同様に石原式検査表の正常判定を宇宙飛行士候補に求める募集を行いました。また、消防吏員の募集にあたって全国の消防本部で色覚検査の実施や必要要件に「色覚正常」を求める募集を約半数が行っていることはすでにご承知のことと思います。このように公正な採用選考の趣旨に反する採用選考が多く行われている実態の中で、不利益を被るものを出せない多くの少数色覚者がいます。その実態が放置されることは重大な人権侵害の放置なのです。

については、貴厚生労働省が中心となって関係諸機関においても公正な採用選考が行われるよう働きかけを、ぜひお願いいたします。

しきかく学習カラーメイト

おいえ  
代表 尾家 宏昭

<https://color-mate.net/>  
[info@color-mate.net](mailto:info@color-mate.net)

